

I 調査結果の概要

1 結果概要

(1) 表1で示すとおり、平成29年3月の卒業生総数は15,879人で、前年に比べると101人減少している。

就職者総数は7,150人で、前年より96人増加している。また、県内就職者総数は4,121人で、前年より206人減少している。

就職者総数に対する県内就職率は57.6%で、前年より3.7ポイント低下している。また、2ページの図2に示すとおり、県内高校出身者の県内就職率をみると、大学で70.1%（前年に比べ1.3ポイント低下）、短期大学・高等専門学校で88.7%（同2.5ポイント低下）、専修学校で76.9%（同0.8ポイント上昇）になっている。

進学者総数は7,366人で、前年より118人減少している。県内進学率は44.7%で、前年より1.4ポイント上昇している。

表1 学校種別進路状況 (単位:人、%)

区 分	総 数			大 学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)		高 等 学 校		
	29年3月	28年3月	対前年増減	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	
卒業生総数	15,879	15,980	-101	3,184	2,990	1,068	1,023	1,525	1,624	10,102	10,343	
①	就職者総数	7,150	7,054	96	2,352	2,097	754	706	1,400	1,475	2,644	2,776
	就職率	45.0	44.1	0.9	73.9	70.1	70.6	69.0	91.8	90.8	26.2	26.8
	うち県内就職者	4,121	4,327	-206	674	690	543	520	948	1,024	1,956	2,093
	県内就職率	57.6	61.3	-3.7	28.7	32.9	72.0	73.7	67.7	69.4	74.0	75.4
②	進学者総数	7,366	7,484	-118	295	328	189	195	44	45	6,838	6,916
	進学率	46.4	46.8	-0.4	9.3	11.0	17.7	19.1	2.9	2.8	67.7	66.9
	うち県内進学者	3,293	3,243	50	192	214	111	121	28	29	2,962	2,879
	県内進学率	44.7	43.3	1.4	65.1	65.2	58.7	62.1	63.6	64.4	43.3	41.6
③	一時的な仕事に就いた者	116	129	-13	30	20	33	38	17	15	36	56
	一時的な仕事に就いた者の率	0.7	0.8	-0.1	0.9	0.7	3.1	3.7	1.1	0.9	0.4	0.5
	うち県内居住者	81	92	-11	14	10	22	25	13	14	32	43
	県内居住率	69.8	71.3	-1.5	46.7	50.0	66.7	65.8	76.5	93.3	88.9	76.8
④	その他総数	1,283	1,332	-49	507	545	92	84	65	89	619	614
	その他の率	8.1	8.3	-0.2	15.9	18.2	8.6	8.2	4.3	5.5	6.1	5.9
	うち県内入学・居住者	611	611	0	63	71	47	47	63	56	438	437
	県内入学・居住率	47.6	45.9	1.7	12.4	13.0	51.1	56.0	96.9	62.9	70.8	71.2

注) 高等学校卒業者のうち、

②の「進学者総数」は、大学等進学者及び専修学校(専門課程)進学者の計である。

④の「その他総数」は、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、不詳・死亡、その他の者の計である。

①の「就職者総数」(うち県内就職者)には、大学等に進学しかつ就職した者、専修学校(専門課程)に進学しかつ就職した者、専修学校(一般課程)等に入学しかつ就職した者及び公共職業能力開発施設等に入学しかつ就職した者(28年3月:19人 うち県内19人、29年3月:35人 うち県内35人)も含むため、①～④の計と卒業生総数は一致しない。

専修学校(専門課程)卒業者のうち、①の「就職者総数」には、大学等に進学しかつ就職した者(29年3月:1人)も含むため、①～④の計と卒業生総数は一致しない。

図1 学校種別県内就職率の推移

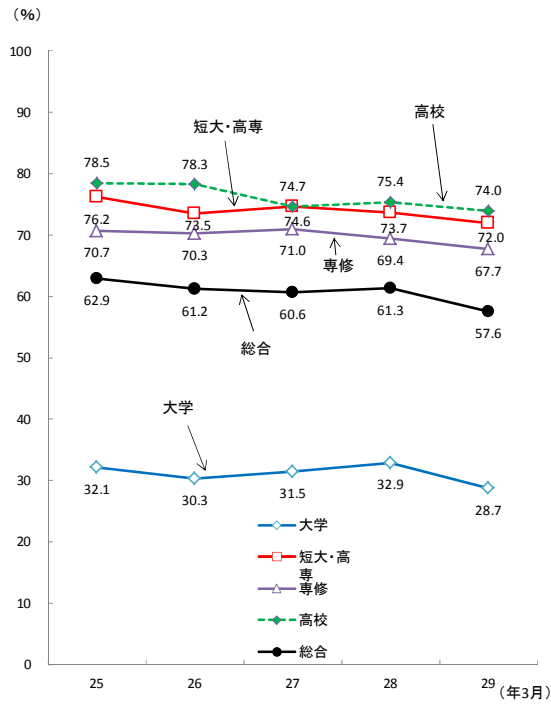


図2 県内高校出身者の県内就職率の推移

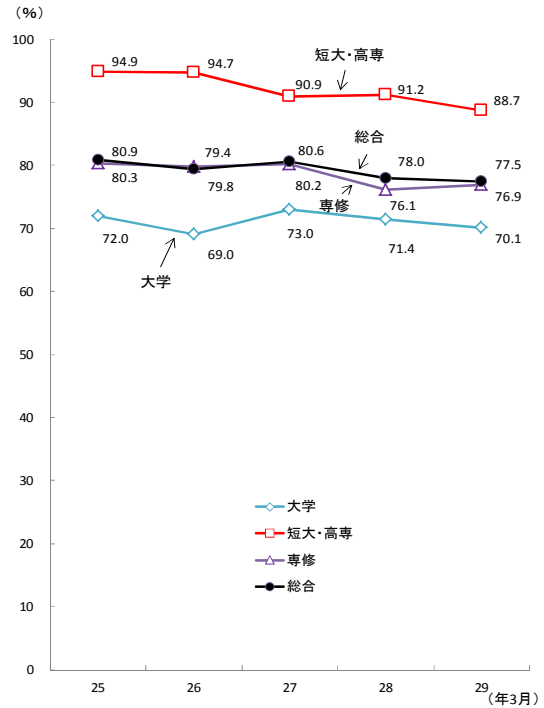


図1 学校種別県内就職率の推移 (単位: %)

区分	25	26	27	28	29
総合	62.9	61.2	60.6	61.3	57.6
大学	32.1	30.3	31.5	32.9	28.7
短大・高専	76.2	73.5	74.6	73.7	72.0
専修	70.7	70.3	71.0	69.4	67.7
高校	78.5	78.3	74.7	75.4	74.0

図2 県内高校出身者の県内就職率の推移 (単位: %)

区分	25	26	27	28	29
総合	80.9	79.4	80.6	78.0	77.5
大学	72.0	69.0	73.0	71.4	70.1
短大・高専	94.9	94.7	90.9	91.2	88.7
専修	80.3	79.8	80.2	76.1	76.9

表2 県内高校出身者の就職状況

(単位: 人、%)

区 分	総 合		大 学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
就職者総数	2,447	2,481	742	685	550	520	1,155	1,276
うち県内就職者	1,896	1,934	520	489	488	474	888	971
県内就職率	77.5	78.0	70.1	71.4	88.7	91.2	76.9	76.1

(2) 県外就職者を就職先地方別で見ると、表3に示すとおり、大学卒業者では関東への就職者が最も多く、その他の学校種別では九州・沖縄に最も多く就職している。全体では、九州・沖縄1,177人(38.9%)、関東987人(32.6%)、近畿324人(10.7%)、中部194人(6.4%)、中国167人(5.5%)の順となっている。

前年と比較すると、図3に示すとおり、関東、近畿、四国への就職者の割合が上昇し、中部及びその他(国外・就職先不明)への就職者の割合が低下している。

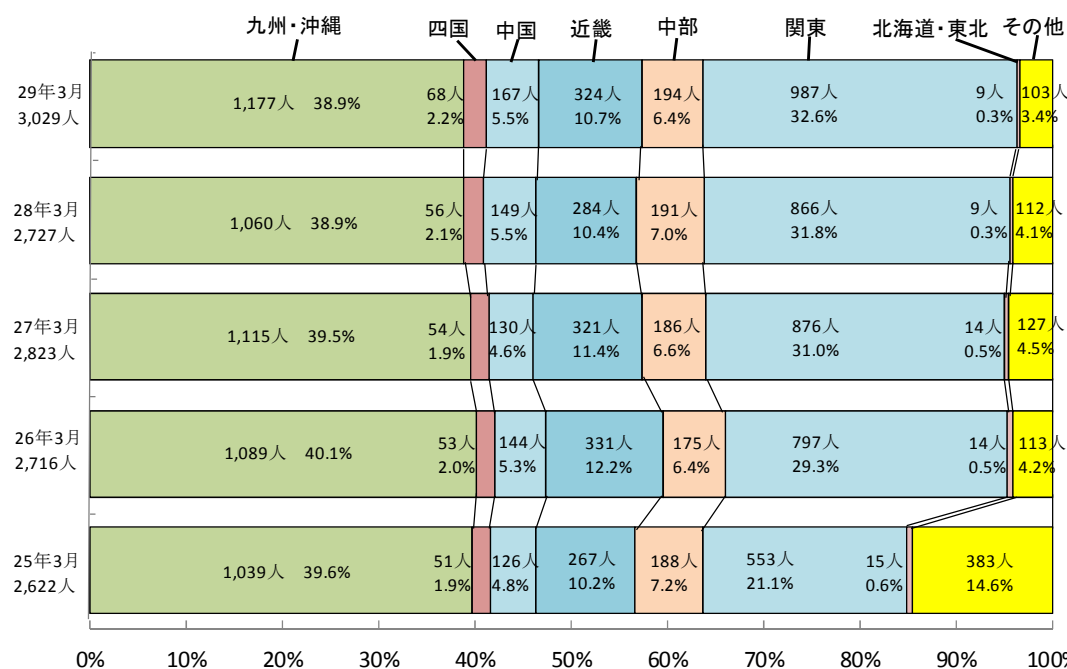
表3 県外就職者の就職先地方別状況 (単位:人、%)

区 分	県外 就職者数	県外就職者の内訳							
		九州 ・沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・東北	その他
大学	1,678	530	45	79	173	83	670	6	92
構成比		31.6	2.7	4.7	10.3	4.9	39.9	0.4	5.5
短期大学・高等専門学校	211	91	6	11	22	5	75	-	1
構成比		43.1	2.8	5.2	10.4	2.4	35.5	-	0.5
専修学校(専門課程)	452	255	13	18	42	8	115	1	-
構成比		56.4	2.9	4.0	9.3	1.8	25.4	0.2	-
高等学校	688	301	4	59	87	98	127	2	10
構成比		43.8	0.6	8.6	12.6	14.2	18.5	0.3	1.5
合計	3,029	1,177	68	167	324	194	987	9	103
構成比		38.9	2.2	5.5	10.7	6.4	32.6	0.3	3.4

注) 端数処理の関係で、各地方の構成比を合計しても100にならない場合がある。

注) 「高等学校の県外就職者の内訳」の出典は『学校基本調査』。

図3 県外就職者の就職先地方別状況(推移)



2 大学

(1) 表4に示すとおり、平成29年3月卒業者のうちの就職者総数は2,352人で、前年より255人増加している。そのうち県内に就職した者は674人で、前年より16人減少している。県内就職率は28.7%で、前年より4.2ポイント低下している。

県内就職率を学部別でみると、家政学部が58.3%で、最も高い県内就職率となっているが、前年より8.9ポイント低下している。他の学部についてみると、文学部は56.4%（前年に比べ0.8ポイント上昇）、商経学部は18.1%（同2.9ポイント低下）、工学部は23.8%（同9.5ポイント低下）、医学部は52.0%（同3.0ポイント上昇）、看護学部は57.9%（同5.2ポイント上昇）、教育学部は45.3%（同13.3ポイント低下）となっている。

3ページ表3に示したとおり、県外就職者は1,678人で、前年より271人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東670人（県外就職者総数に対する構成比39.9%）、九州・沖縄530人（同31.6%）、近畿173人（同10.3%）、その他の地方92人（同5.5%）、中部83人（同4.9%）、中国79人（同4.7%）、四国45人（同2.7%）、北海道・東北6人（同0.4%）の順となっている。

進学者総数は295人で、前年より33人減少している。県内進学率は65.1%で、前年より0.1ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数		文学部		商経学部		工学部		医学部	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生総数	3,184	2,990	233	230	1,836	1,697	505	491	169	165
就職者総数	2,352	2,097	156	135	1,361	1,196	324	288	150	153
就職率	73.9	70.1	67.0	58.7	74.1	70.5	64.2	58.7	88.8	92.7
うち県内就職者	674	690	88	75	247	251	77	96	78	75
県内就職率	28.7	32.9	56.4	55.6	18.1	21.0	23.8	33.3	52.0	49.0
進学者総数	295	328	14	16	81	95	153	175	4	3
進学率	9.3	11.0	6.0	7.0	4.4	5.6	30.3	35.6	2.4	1.8
うち県内進学者	192	214	11	13	7	11	140	161	1	2
県内進学率	65.1	65.2	78.6	81.3	8.6	11.6	91.5	92.0	25.0	66.7
一時的な仕事に就いた者	30	20	14	8	7	5	-	1	-	1
一時的な仕事に就いた者の率	0.9	0.7	6.0	3.5	0.4	0.3	-	0.2	-	0.6
うち県内居住者	14	10	9	5	1	2	-	-	-	1
県内居住率	46.7	50.0	64.3	62.5	14.3	40.0	-	-	-	100.0
その他総数	507	545	49	71	387	401	28	27	15	8
その他の率	15.9	18.2	21.0	30.9	21.1	23.6	5.5	5.5	8.9	4.8
うち県内居住者	63	71	15	25	22	18	8	9	6	4
県内居住率	12.4	13.0	30.6	35.2	5.7	4.5	28.6	33.3	40.0	50.0

つづき

区 分	看護学部		家政学部		教育学部	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生総数	76	78	117	85	248	244
就職者総数	57	55	103	67	201	203
① 就職率	75.0	70.5	88.0	78.8	81.0	83.2
うち県内就職者	33	29	60	45	91	119
県内就職率	57.9	52.7	58.3	67.2	45.3	58.6
② 進学者総数	16	19	2	2	25	18
進学率	21.1	24.4	1.7	2.4	10.1	7.4
うち県内進学者	10	12	1	1	22	14
県内進学率	62.5	63.2	50.0	50.0	88.0	77.8
③ 一時的な仕事に就いた者	3	1	2	1	4	3
一時的な仕事に就いた者の率	3.9	1.3	1.7	1.2	1.6	1.2
うち県内居住者	2	-	1	1	1	1
県内居住率	66.7	-	50.0	100.0	25.0	33.3
④ その他総数	-	3	10	15	18	20
その他の率	-	3.8	8.5	17.6	7.3	8.2
うち県内居住者	-	1	6	7	6	7
県内居住率	-	33.3	60.0	46.7	33.3	35.0

注) 医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 図4に示すとおり、平成29年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、製造業が331人(14.1%、前年に比べ1.0ポイント上昇)で最も多く、次いで卸売業、小売業320人(13.6%、同1.9ポイント低下)、医療、福祉308人(13.1%、同1.5ポイント低下)、金融業、保険業211人(9.0%、同1.2ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別でみると、図5に示すとおり、医療、福祉が167人(24.8%、前年に比べ0.6ポイント上昇)で最も多く、次いで卸売業、小売業93人(13.8%、同2.4ポイント上昇)、金融業、保険業75人(11.1%、同2.3ポイント上昇)、教育、学習支援業69人(10.2%、同1.7ポイント低下)の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移(大学)

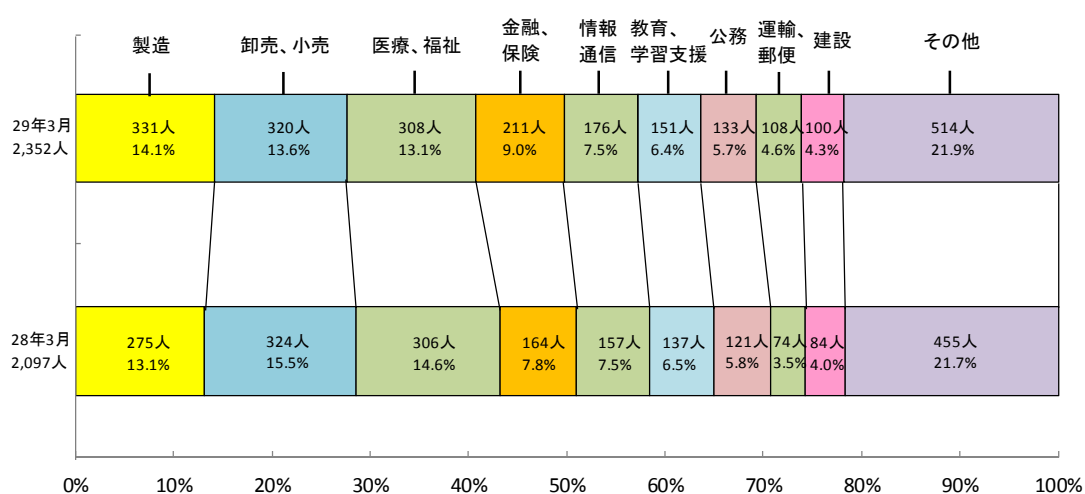
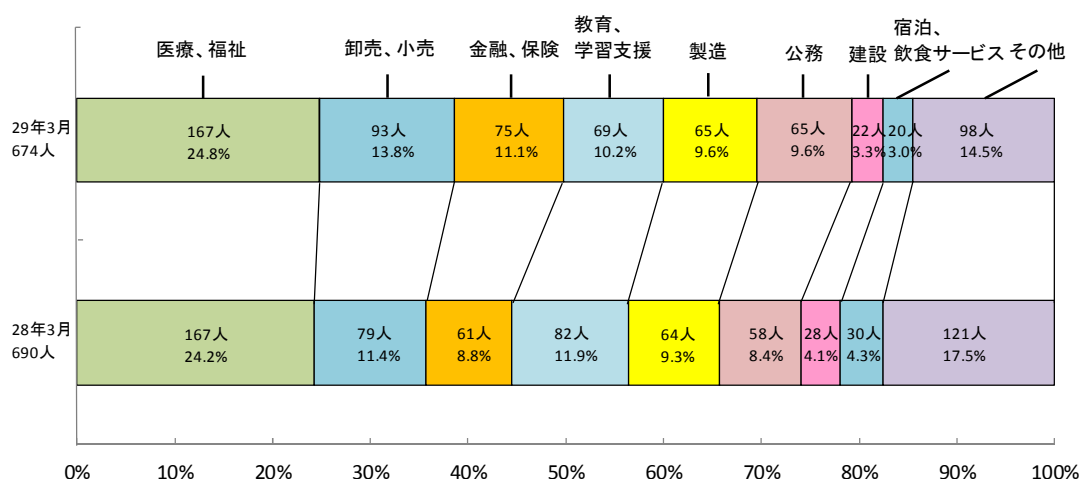


図5 産業別県内就職状況の推移(大学)



3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、平成29年3月卒業者のうちの就職者総数は754人で、前年より48人増加している。そのうち県内に就職した者は543人で、前年より23人増加している。県内就職率は72.0%で、前年より1.7ポイント低下している。

県内就職率を学科別でみると、社会学科、教育学科、人文学科、家政学科で70%を超える高い率になっている。

3ページ表3で示したとおり、県外就職者は211人で、前年より25人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄91人(43.1%)、関東75人(35.5%)、近畿22人(10.4%)、中国11人(5.2%)、四国6人(2.8%)、中部5人(2.4%)、その他1人(0.5%)の順となっている。

進学者総数は189人で、前年より6人減少している。県内進学率は58.7%で、前年より3.4ポイント低下している。

表5 学部別進路状況(短期大学・高等専門学校) (単位:人、%)

区 分	総 数		人 文		社 会		工 業		農 業	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生総数	1,068	1,023	233	242	21	17	146	142	40	38
就職者総数	754	706	172	159	21	17	92	91	15	16
就職率	70.6	69.0	73.8	65.7	100.0	100.0	63.0	64.1	37.5	42.1
うち県内就職者	543	520	127	123	20	16	18	15	8	6
県内就職率	72.0	73.7	73.8	77.4	95.2	94.1	19.6	16.5	53.3	37.5
進学者総数	189	195	27	27	-	-	50	51	25	22
進学率	17.7	19.1	11.6	11.2	-	-	34.2	35.9	62.5	57.9
うち県内進学者	111	121	8	8	-	-	30	34	1	-
県内進学率	58.7	62.1	29.6	29.6	-	-	60.0	66.7	4.0	-
一時的な仕事に就いた者	33	38	7	14	-	-	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	3.1	3.7	3.0	5.8	-	-	-	-	-	-
うち県内居住者	22	25	7	10	-	-	-	-	-	-
県内居住率	66.7	65.8	100.0	71.4	-	-	-	-	-	-
その他総数	92	84	27	42	-	-	4	-	-	-
その他の率	8.6	8.2	11.6	17.4	-	-	2.7	-	-	-
うち県内居住者	47	47	15	28	-	-	4	-	-	-
県内居住率	51.1	56.0	55.6	66.7	-	-	100.0	-	-	-

つづき

区 分	家 政		教 育		芸 術	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生総数	161	144	337	314	130	126
就職者総数	128	130	284	259	42	34
① 就職率	79.5	90.3	84.3	82.5	32.3	27.0
うち県内就職者	94	100	254	242	22	18
県内就職率	73.4	76.9	89.4	93.4	52.4	52.9
② 進学者総数	7	7	26	31	54	57
進学率	4.3	4.9	7.7	9.9	41.5	45.2
うち県内進学者	2	4	24	29	46	46
県内進学率	28.6	57.1	92.3	93.5	85.2	80.7
③ 一時的な仕事に就いた者	3	2	14	9	9	13
一時的な仕事に就いた者の率	1.9	1.4	4.2	2.9	6.9	10.3
うち県内居住者	2	2	12	9	1	4
県内居住率	66.7	100.0	85.7	100.0	11.1	30.8
④ その他総数	23	5	13	15	25	22
その他の率	14.3	3.5	3.9	4.8	19.2	17.5
うち県内居住者	10	1	12	13	6	5
県内居住率	43.5	20.0	92.3	86.7	24.0	22.7

(2) 図6に示すとおり、平成29年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉が266人(35.3%、前年に比べ6.2ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業119人(15.8%、同4.0ポイント上昇)、製造業74人(9.8%、同3.1ポイント上昇)、卸売業、小売業70人(9.3%、同2.1ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が230人(42.4%、前年に比べ7.0ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業109人(20.1%、同4.7ポイント上昇)、卸売業、小売業45人(8.3%、同0.6ポイント上昇)、金融業、保険業30人(5.5%、同0.7ポイント上昇)、宿泊業、飲食サービス業30人(5.5%、同0.8ポイント低下)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

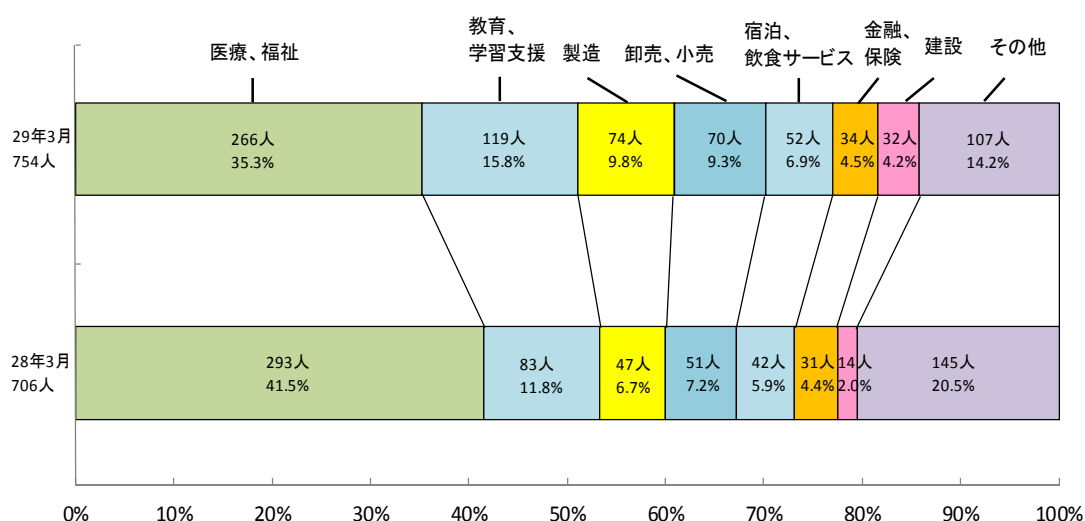
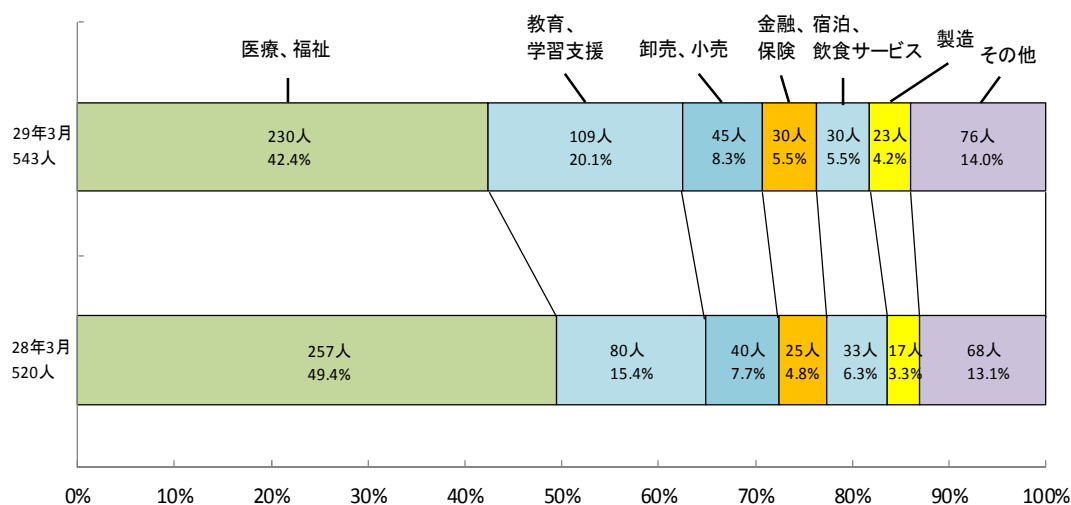


図7 産業別県内就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)



4 専修学校（専門課程）

(1) 表6に示すとおり、平成29年3月卒業者のうちの就職者総数は1,400人で、前年より75人減少している。そのうち県内に就職した者は948人で、前年より76人減少している。県内就職率は67.7%で、前年より1.7ポイント低下している。

県内就職率を専門分野別でみると、工業科、文化・教養科を除きいずれも60%以上の高い率になっている。

3ページ表3で示したとおり、県外就職者は452人で、前年より1人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄255人(56.4%)、関東115人(25.4%)、近畿42人(9.3%)、中国18人(4.0%)、四国13人(2.9%)、中部8人(1.8%)、北海道・東北1人(0.2%)の順となっている。

進学者総数は44人で、前年より1人減少している。県内進学率は63.6%で、前年より0.8ポイント低下している。

表6 専門分野別進路状況(専修学校[専門課程]) (単位:人、%)

区 分	総 数		工 業		農 業		医 療		衛 生	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生総数	1,525	1,624	213	255	49	55	813	801	111	184
就職者総数	1,400	1,475	207	249	48	54	753	718	101	177
就職率	91.8	90.8	97.2	97.6	98.0	98.2	92.6	89.6	91.0	96.2
うち県内就職者	948	1,024	121	148	37	51	517	494	84	138
県内就職率	67.7	69.4	58.5	59.4	77.1	94.4	68.7	68.8	83.2	78.0
進学者総数	44	45	-	-	1	1	16	14	1	-
進学率	2.9	2.8	-	-	2.0	1.8	2.0	1.7	0.9	-
うち県内進学者	28	29	-	-	-	-	12	8	-	-
県内進学率	63.6	64.4	-	-	-	-	75.0	57.1	-	-
一時的な仕事に就いた者	17	15	2	1	-	-	5	9	1	-
一時的な仕事に就いた者の率	1.1	0.9	0.9	0.4	-	-	0.6	1.1	0.9	-
うち県内居住者	13	14	2	1	-	-	4	8	1	-
県内居住率	76.5	93.3	100.0	100.0	-	-	80.0	88.9	100.0	-
その他総数	65	89	4	5	-	-	40	60	8	7
その他の率	4.3	5.5	1.9	2.0	-	-	4.9	7.5	7.2	3.8
うち県内居住者	63	56	4	5	-	-	38	39	8	4
県内居住率	96.9	62.9	100.0	100.0	-	-	95.0	65.0	100.0	57.1

つづき

区 分	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政		文化・教養	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生総数	76	75	90	91	14	13	159	150
就職者総数	66	68	86	86	5	4	134	119
① 就職率	86.8	90.7	95.6	94.5	35.7	30.8	84.3	79.3
うち県内就職者	54	61	69	76	3	4	63	52
県内就職率	81.8	89.7	80.2	88.4	60.0	100.0	47.0	43.7
進学者総数	7	5	2	1	-	-	17	24
② 進学率	9.2	6.7	2.2	1.1	-	-	10.7	16.0
うち県内進学者	5	4	1	1	-	-	10	16
県内進学率	71.4	80.0	50.0	100.0	-	-	58.8	66.7
一時的な仕事に就いた者	-	-	2	2	-	1	7	2
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	2.2	2.2	-	7.7	4.4	1.3
③ うち県内居住者	-	-	2	2	-	1	4	2
県内居住率	-	-	100.0	100.0	-	100.0	57.1	100.0
その他総数	3	2	-	2	9	8	1	5
④ その他の率	3.9	2.7	-	2.2	64.3	61.5	0.6	3.3
うち県内居住者	3	-	-	2	9	6	1	-
県内居住率	100.0	-	-	100.0	100.0	75.0	100.0	-

(2) 図8に示すとおり、平成29年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が915人(65.4%、前年に比べ5.5ポイント上昇)で最も多く、次いで情報通信業104人(7.4%、同0.9ポイント低下)、生活関連サービス業、娯楽業89人(6.4%、同0.2ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図9に示すとおり、医療、福祉が665人(70.1%、前年に比べ6.1ポイント上昇)で最も多く、次いで生活関連サービス業、娯楽業76人(8.0%、同1.0ポイント上昇)、卸売業、小売業44人(4.6%、同1.0ポイント上昇)の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移(専修学校[専門課程])

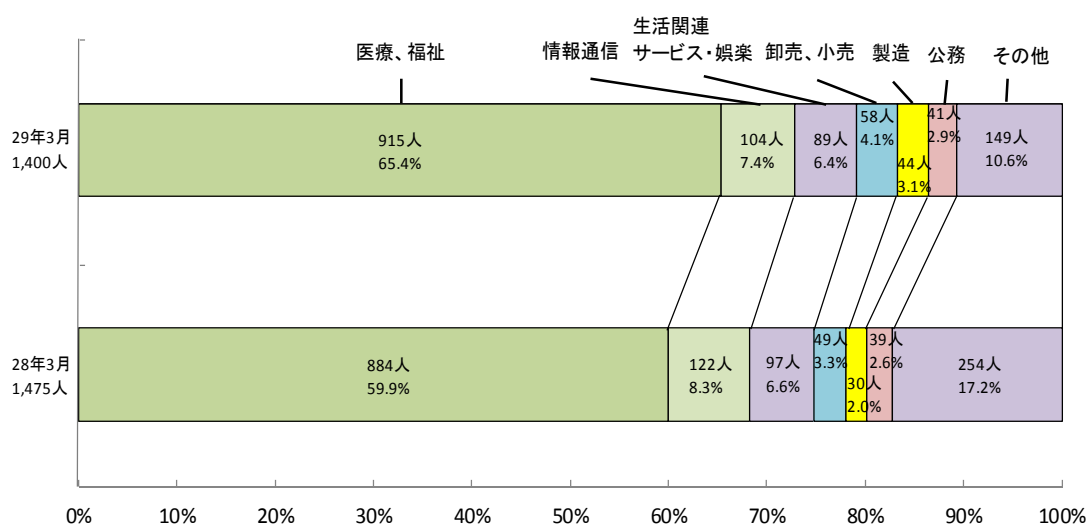
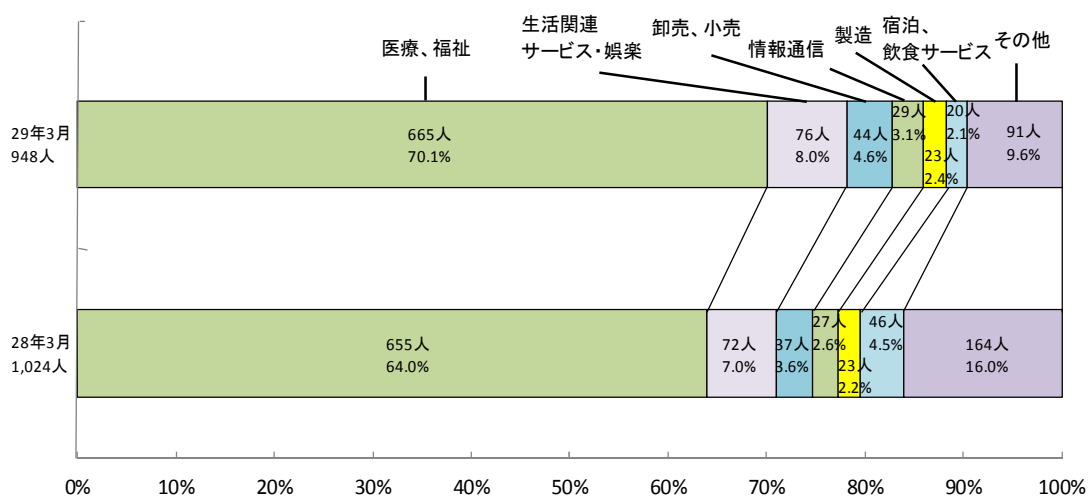


図9 産業別県内就職状況の推移(専修学校[専門課程])



5 高等学校

(1) 表7に示すとおり、平成29年3月卒業生総数は10,102人で、前年より241人減少している。そのうち大学等へ進学した者は4,772人で、前年より26人減少しており、大学等進学率は47.2%で、前年より0.8ポイント上昇している。そのうち県内の大学等へ進学した者は1,832人で、前年より109人増加している。

就職者についてみると、就職者総数は2,644人で、前年より132人減少している。そのうち県内に就職した者は1,956人で、前年より137人減少している。県内就職率は74.0%で、前年より1.4ポイント低下している。

不詳・死亡を除く卒業生全体のうち、4,745人(47.0%)が進学・就職等により県外へ転出し、5,353人(53.0%)が県内にとどまっている。

表7 学科別進路状況(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数		うち県内		県内比率		うち県外		学 科 別						
			29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	普通科		農業科		工業科
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月
卒業生総数	10,102	10,343	5,353	5,433	53.0	52.5	4,745	4,908	5,836	5,992	335	326	1,417	1,479	
大学等進学者	4,772	4,798	1,832	1,723	38.4	35.9	2,940	3,075	3,658	3,759	28	18	146	164	
大学等進学率	47.2	46.4	34.2	31.7	/	/	62.0	62.7	62.7	62.7	8.4	5.5	10.3	11.1	
専修学校(専門課程)進学者	2,066	2,118	1,130	1,156	54.7	54.6	936	962	1,105	1,117	72	68	203	190	
専修学校(一般課程)入学者	379	308	253	184	66.8	59.7	126	124	325	287	1	-	9	1	
公共職業能力開発施設等入学者	64	69	52	56	81.3	81.2	12	13	42	49	5	1	12	12	
就職者	2,609	2,757	1,921	2,074	73.6	75.2	688	683	562	602	225	222	1,029	1,085	
一時的な仕事に就いた者	36	56	32	43	88.9	76.8	4	13	13	19	1	5	9	9	
上記以外の者	172	235	133	197	77.3	83.8	39	38	128	157	3	12	9	18	
不詳・死亡	4	2	/	/	3	2	-	-	-	-	
進学者及び入学者のうち就職している者	35	19	35	19	100.0	100.0	-	-	9	6	2	1	1	2	
就職者総数	2,644	2,776	1,956	2,093	74.0	75.4	688	683	571	608	227	223	1,030	1,087	
就職率	26.2	26.8	36.5	38.5	/	/	14.5	13.9	9.8	10.1	67.8	68.4	72.7	73.5	

つづき

区 分	学 科 別													
	商業科		水産科		家庭科		看護科		福祉学科		総合学科		他の学科	
	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月	29年3月	28年3月
卒業生総数	928	912	33	38	264	293	340	348	162	136	619	645	168	174
大学等進学者	202	171	7	5	72	97	271	207	30	24	243	237	115	116
大学等進学率	21.8	18.8	21.2	13.2	27.3	33.1	79.7	59.5	18.5	17.6	39.3	36.7	68.5	66.7
専修学校(専門課程)進学者	310	273	-	1	44	44	57	128	44	47	214	231	17	19
専修学校(一般課程)入学者	10	4	1	-	6	4	-	-	9	2	11	1	7	9
公共職業能力開発施設等入学者	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
就職者	384	446	25	32	130	133	11	11	74	57	144	150	25	19
一時的な仕事に就いた者	4	7	-	-	5	8	1	-	3	5	-	1	-	2
上記以外の者	13	7	-	-	7	7	-	2	2	1	6	22	4	9
不詳・死亡	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者	15	4	-	-	-	1	-	1	6	2	2	2	-	-
就職者総数	399	450	25	32	130	134	11	12	80	59	146	152	25	19
就職率	43.0	49.3	75.8	84.2	49.2	45.7	3.2	3.4	49.4	43.4	23.6	23.6	14.9	10.9

(2) 図10に示すとおり、平成29年3月卒業者のうち県内就職者1,956人を就職先市町村別でみると、大分市に就職した者が939人で全体の48.0%を占め、次いで中津市173人(8.8%)、別府市171人(8.7%)、佐伯市95人(4.9%)、日田市94人(4.8%)の順となっている。

また、就職先市町村を県内6地域に分けたときの地域別でみると、図11に示すとおり、中部1,084人(55.4%)、東部317人(16.2%)、北部288人(14.7%)、西部114人(5.8%)、南部95人(4.9%)、豊肥58人(3.0%)の順となっている。

図10 県内就職者の就職先市町村状況の推移(高等学校)

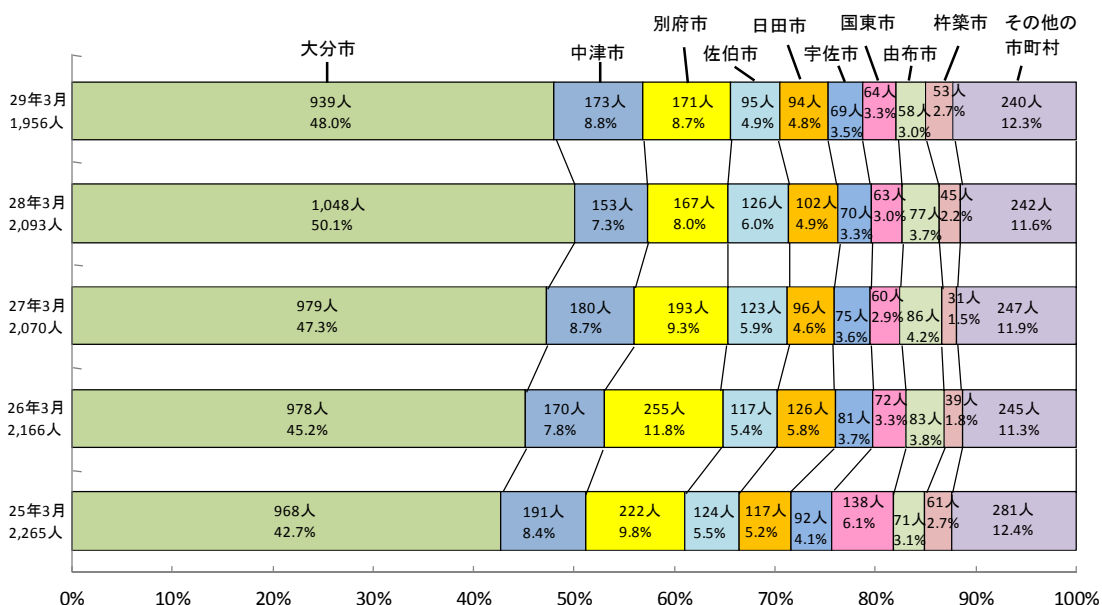
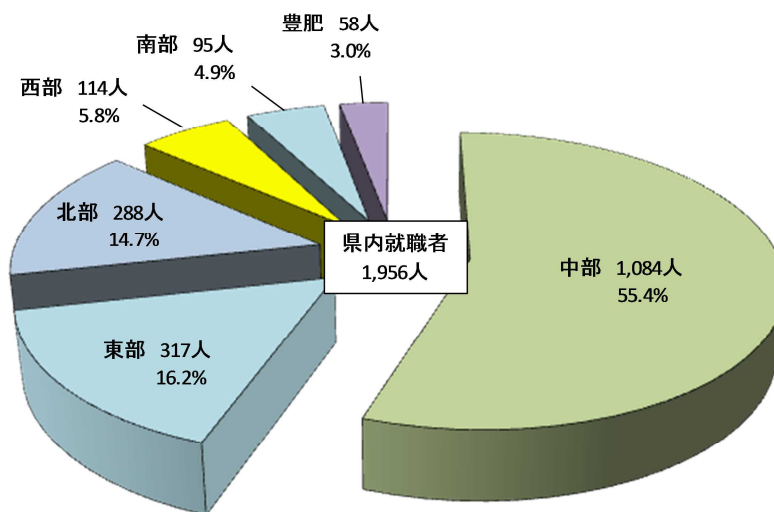


図11 県内就職者の就職先地域の内訳(高等学校)



(3) 図12に示すとおり、平成29年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、製造業が990人(37.4%、前年に比べ0.4ポイント上昇)で最も多く、次いで建設業274人(10.4%、同0.6ポイント低下)、卸売業、小売業264人(10.0%、同0.9ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図13に示すとおり、製造業が709人(36.2%、前年に比べ0.9ポイント上昇)、次いで卸売業、小売業225人(11.5%、同1.5ポイント上昇)、建設業187人(9.6%、同0.6ポイント低下)の順となっている。

図12 産業別就職状況の推移(高等学校)

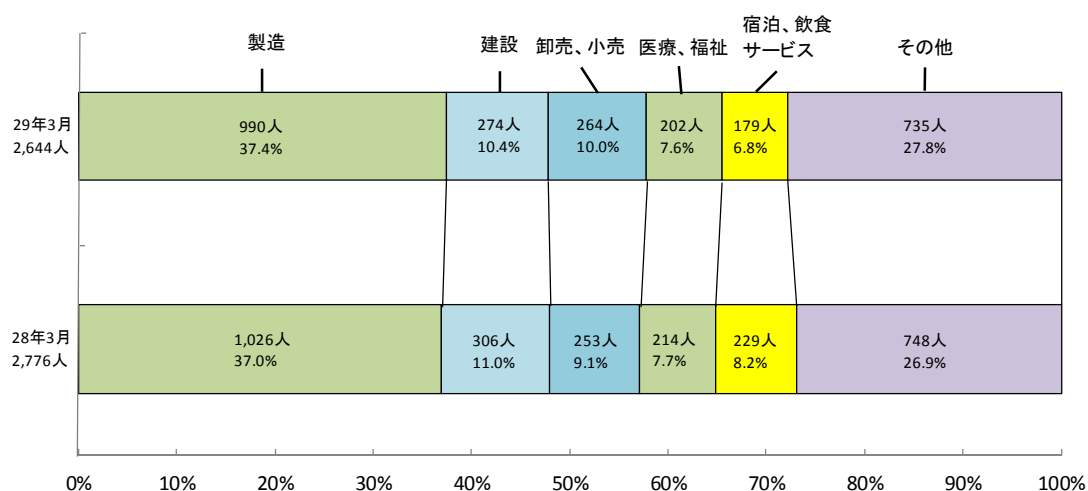
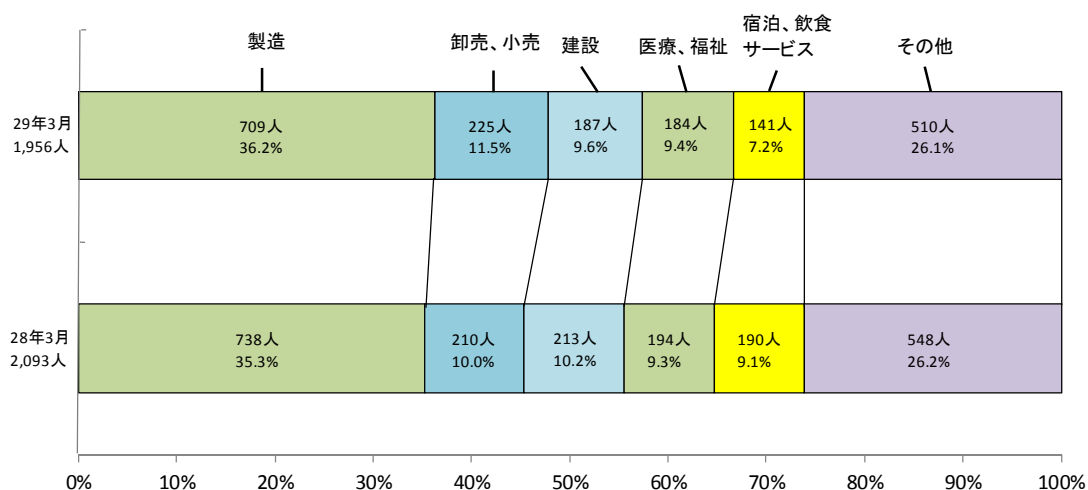


図13 産業別県内就職状況の推移(高等学校)



注) 図12、図13の出典は『学校基本調査』。